

大濱信行

おほはし  
のぶゆき

商法學者。

明治二十四年十月五日沖繩縣生れ、昭和

五十一年二月十三日歿（八九一―一九七六）。大正七年早稲田大學卒。歐洲

留學後、昭和二年早大教授、二十九年總長、四十一年學園紛争（小島）

退任。四十六年プロ野球ユシツシユナー、翌年沖繩協會會長。妻は評

論家大濱英子。

著書『英國社會主義の法』（昭和二年十一月十五日明協會）『又明協

會ライブラリ』（『戦時體制法講話』（合著・早稲田大學法理同友

會編、昭和十四年二月十五日巖波堂書店）、『都の西北』（たまやうの森

）（合著・谷崎精二編、昭和二十年二月十日澤書房）、『其の某日』（合

著・樋口茂輝編、昭和二十一年四月二十五日日本経済新聞社）等。譯

書『シユン・タツラウダ著『コソルセメテ号航海記』（昭和四十年）

月十五日時事通信社）『時事新書』（がある）。